

バイト式カッタ取扱説明書

■はじめに

この取扱説明書はMCCバイト式カッタの基本的な操作と安全な取扱方法が記載してあります。

適用される品名

品名	呼び	品番	品名	呼び	品番
バイト式カッタ	ISO150	PEBI-150	バイト式カッタ	JIS150	PEBJ-150
バイト式カッタ	ISO200	PEBI-200	バイト式カッタ	JIS200	PEBJ-200
バイト式カッタ	ISO250	PEBI-250	バイト式カッタ	JIS300	PEBJ-300

この取扱説明書は、バイト式カッタを安全にお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を防ぐために守って頂きたい事項が記載されております。

お読みになった後は、ご使用される方が、いつでもお読みになれるように保管しておいてください。

わかり易くするための表示と図記号の意味は、次のようになっていますので、内容をよく理解してからお読みください。

△警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しております。

△注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的傷害の発生が想定される内容を示しております。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも、安全に関する重要な事項が記載されていますので、必ずお守りください。

■使用目的

主としてポリエチレン管を切断するための手動工具です。

■仕様

能力

品名	品番	呼び	外径(mm)	厚み(mm)
バイト式カッタISO150	BEBI-150	ISO150	φ180	28以下
バイト式カッタISO200	BEBI-200	ISO200	φ250	
バイト式カッタISO250	BEBI-250	ISO250	φ315	
バイト式カッタJIS150	BEBJ-150	JIS150	φ165	
バイト式カッタJIS200	BEBJ-200	JIS200	φ216	
バイト式カッタJIS300	BEBJ-300	JIS300	φ318	

※本製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■安全上のご注意

△警告

- ・ご使用される前に、取扱説明書を必ずよくお読み頂き、使い方を十分理解してください。
- ・このカッタの刃は大変鋭利になっています。けがをする恐れがありますので、直接手指で触れないように注意してください。切断作業時および、刃交換時には必ず保護手袋を着用してください。
- ・切断作業の際には安全靴を着用して下さい。切断終了時にパイプと工具が一体で落下した場合、大きな災害につながる可能性がありますので、パイプ下部を支えるなどの措置を取って下さい。

△注意

- ・この取扱説明書に記載された使用目的、仕様の範囲でご使用ください。工具を改造したり、仕様を逸脱することはしないでください。カッタの故障原因となるばかりか、事故を誘発する恐れがあります。
- ・切断しようとするパイプに異物が付着していると、刃が破損したり、切断面が変形する原因となりますので、切断の前に必ずウェスなどで拭き取ってください。
- ・カッタの各部は常に注油、点検を行い、損傷のある状態では使用しないでください。

■切断作業の前に

- ①バイトの欠け及びローラ等各部に異物の付着はないかを点検し、異物が付着していればウエスなどで取り除いてください。バイトの欠けがあれば、バイトを交換してください。
- ②カッタ各部へ注油してください。特に送りネジ・スライドバーなどへの注油はカッタの動きをスムーズにし、摩擦を抑える効果があります。
※切断しようとするパイプに油が付着した場合は、ウエスなどで必ず拭き取ってください。
- ③カッタ各部に損傷はないか、ネジ、ピンの脱落はないかなどを点検し、異常があれば品名、サイズ、異常のある箇所、状態を明確にしてお買い求めの販売店または下記の連絡先まで修理をご依頼ください。

■操作方法

- ①切断しようとするパイプの切断個所の異物、汚れをウエスなどできれいに拭き取ってください。
特に埋設管など汚れのひどいものは水洗い、または濡らしたウエスなどでパイプに付着している土や砂などを完全に除去し、清潔なウエスで拭き取って下さい。
- ②ノブを左へ回してバイトを最後まで戻し、切断する箇所へカッタ本体を装着してください。
※バイトを最後まで戻さないとカッタ本体が装着できません。またカッタ本体が確実に装着できるように、アジャストファスナーを調整して下さい。
- ③3点のローラーをパイプになじませるようにカッタ本体を前後に数回動かし、ノブを右に回してバイトがパイプに少し食い込むくらいまで送り込んで下さい。
※セットの際、3点のローラーが確実にパイプに当たっていないと、切口がラセン状になって切断できない場合があります。
- ④カッタ本体を本体表示の矢印の方向へ回しながら、ノブを右に回して徐々に切り込み切断して下さい。
切り込み量の目安は、本体1回転に対してノブ1回転程度(切り込み量約1mm)です。ノブの回し過ぎによりバイトに負荷が掛ると、刃が折損する危険があります。
※カッタ本体を回すときは、ノブ部分を持たずに必ずハンドルを持って操作して下さい。
- ⑤切断が終了したら、ノブを左へ回してバイトを最後まで戻してから、カッタ本体を取り外してください。
切断後ノブを更に右に回し続けると、スライドバーがホルダーから外れますのでご注意ください。

■替刃の交換

バイト(刃)は消耗品です。切れ味が悪くなったり欠けたりした場合はMCCとご指定の上、お買い求めになった販売店または下記へご注文ください。

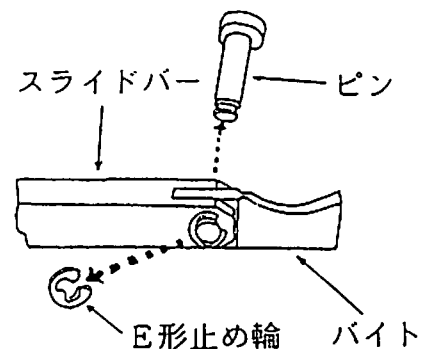
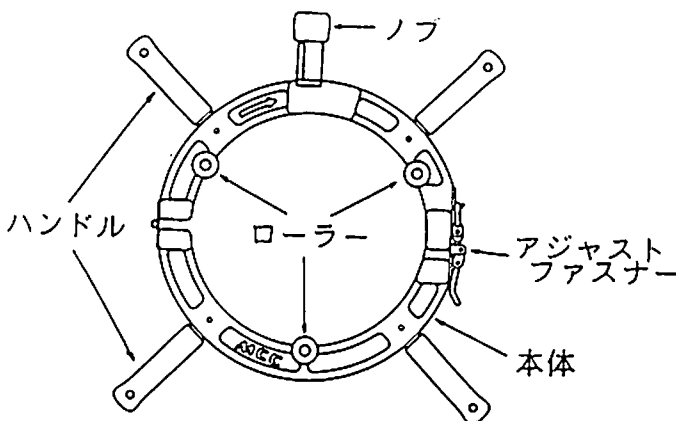
■替刃

品名	品番
バイト式カッタ替刃	PEBIE

■交換方法

- ①ノブを右に回すと、刃はスライドバーと一緒に本体から外れます。
- ②E形止め輪を(-)ドライバー等で外してピンを抜き取ると、刃は外れます。
- ③外す時と反対の手順で刃をスライドバーの溝に入れてピンを通し、E形止め輪で止めてください。
- ④交換後は刃の方向に注意して、本体に取付けてください。

■各部の名称



MCC 松阪商事株式会社
 〒578-0965 東大阪市本庄西2丁目82
 TEL(06)6747-6921 FAX(06)6747-6926